

Web-EDIシステム  
Dラベル 説明資料

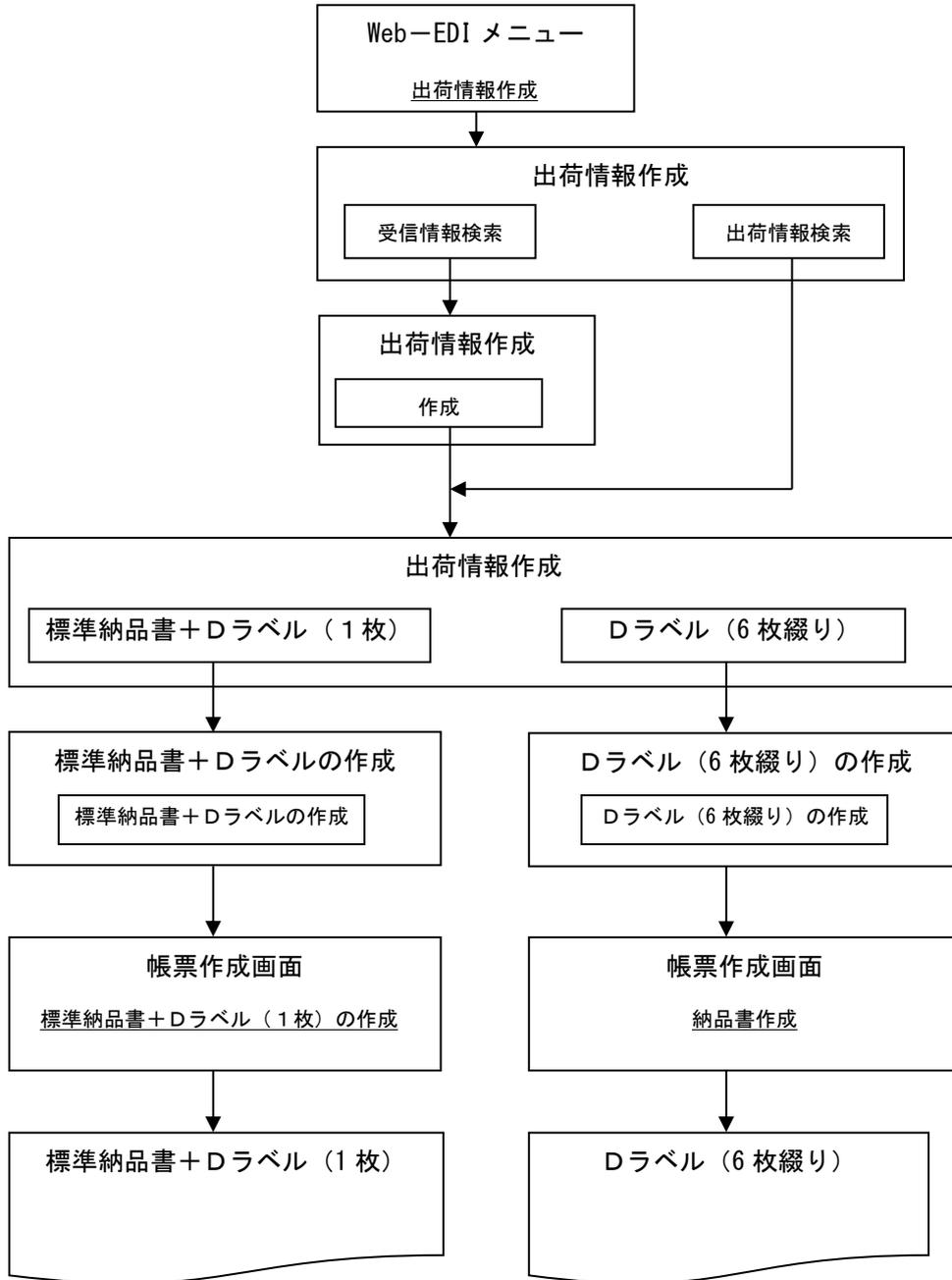
2025年4月

三菱電機デジタルイノベーション株式会社

—目次—

1. Dラベル出力の処理遷移図	3
2. 標準納品書、Dラベルのレイアウトについて	4
2. 1 標準納品書+Dラベル（1枚）レイアウト	4
2. 2 Dラベル（6枚綴り）レイアウト	4
2. 3 標準納品書、Dラベルの詳細レイアウト	5
3. Dラベルのデータ表示項目について	6
3. 1 Dラベル様式	6
3. 2 対応項目	7
4. バーコードについて	8
4. 1 基本的事項	8
4. 2 注意事項（バーコードが印字されないパターンについて）	8
4. 3 CODE 3 9の構成	8
4. 4 表示可能キャラクタ	8
4. 5 バーコード表示規格	9
4. 6 バーコード表示パターン	9

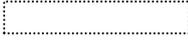
1. Dラベル出力の処理遷移図



## 2. 標準納品書、Dラベルのレイアウトについて

### 2. 1 標準納品書+Dラベル（1枚）レイアウト

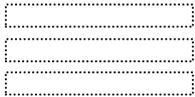
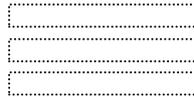
標準納品書（Dラベル付き）は、①納品書兼検査票部、②納品受付票部、③納品書兼検査票（写）部、及び④Dラベル部よりなる。

① 納品書兼検査票 	② 納品受付票 
③ 納品書兼検査票（写） 	④  (EIAJ D)

・・・バーコード表示

### 2. 2 Dラベル（6枚綴り）レイアウト

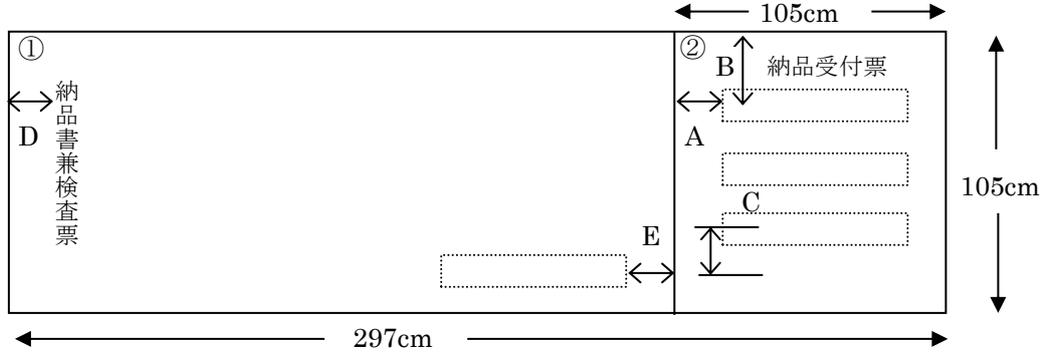
Dラベル六切り版は、A4用紙一枚中に上記④Dラベル部6枚からなる。

④  (EIAJ D)	④  (EIAJ D)	④  (EIAJ D)
④  (EIAJ D)	④  (EIAJ D)	④  (EIAJ D)

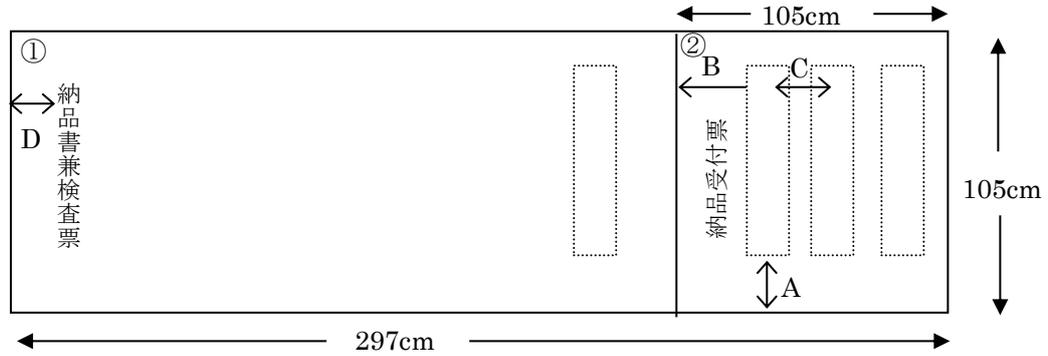
2.3 標準納品書、Dラベルの詳細レイアウト

- ①納品書兼検査票部, ②納品受付票部 レイアウト  
 (③納品書兼検査票(写)部も①納品書兼検査票(写)部と同様)

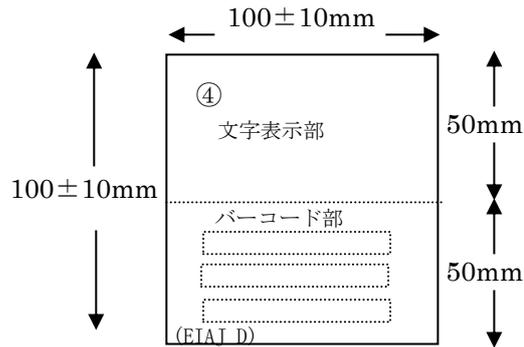
A:10mm B:30mm C:21.2mm D:15mm E:10mm 以上  
 注: B,C はバーコードの中心線までの距離



A:10mm B:30mm C:21.2mm D:15mm  
 注: B,C はバーコードの中心線までの距離



- ④ Dラベル部レイアウト



以上



## 3. 2 対応項目

No	項目	最大桁数	項目 No	データ項目名
1	発注者	K(50)		最大全角 50 文字
2	納品キー番号	X(23)	159	納品キー番号
3	受渡場所名	X(20)	160	受渡場所名
4	購買担当	X(7)	18	購買担当
5	注文番号	X(23)	7	注文番号
6	品名コード	X(25)	24	発注者品名コード
7	品名	X(30)	22	品名 (品名仕様)
8	出荷日	X(8)	18109	出荷日※出荷情報の場合
			18104	納期※注文情報の場合
9	発注者用備考	X(50)	162	発注者用備考
10	納期	X(8)	18104	納期
11	納入 (予定) 日	X(8)	18110	納入日 (着荷予定日)
12	注文数量	X(15)	15	注文数量 (受注数量)
13	納入指示数量	X(15)	32	納入指示数量
14	納入数量	9(15)	18094	出荷数量※出荷情報の場合
			32	納入指示数量※注文情報の場合
15	単位	X(3)	12	単位
16	受注者用備考	X(25)	164	受注者用備考
17	検査区分	X(3)	29	検査区分
18	受注者	K(50)		最大全角 50 文字
19	納品キー番号	X(25)	159	納品キー番号
20	納品キー番号	X(25)	159	納品キー番号
21	納品受付バーコード	発注者毎による		
22	納品受付バーコード	発注者毎による		
23	納品受付バーコード	発注者毎による		
24	納品受付バーコード	発注者毎による		
25	納品受付バーコード	発注者毎による		
26	納品受付バーコード	発注者毎による		
27	発注者	X(26)		
		X(24)		
28	受注者	X(26)		
		X(24)		
29	入数	9(15)	18094	出荷数量※出荷情報の場合
			32	納入指示数量※注文情報の場合
30	発注者用備考	X(34)	162	発注者用備考
		X(34)		

## 4. バーコードについて

## 4. 1 項目説明

標準納品書項目	属性/最大印字桁数(※1)	EIAJ 項目 NO.
納品キー番号	文字/23桁	00159
納入数量	正数/9桁少数3桁	00036
発注者品名コード	文字/25桁	00024
入数	文字/15桁	
発注者用バーコード情報	文字/23桁	00161
受注者用バーコード情報	文字/23桁	00163

※ 最大印字桁数は、それぞれの単独項目での桁数を表します。他の項目との相関属性については下記4. 6を参照下さい。

## 4. 2 注意事項(バーコードが印字されないパターンについて)

(1) 下記何れかの条件に当てはまる場合、バーコード情報全てが表示されなくなります。

- ① 納品キー番号、納入数量、発注者品名コード、入数、発注者用バーコード情報、受注者用バーコード情報のトータル文字数が70桁を超えた場合。
- ② 発注者品名コード、入数、発注者用バーコード情報、受注者用バーコード情報のトータル文字数が47桁を超えた場合。
- ③ 発注者品名コードと入数の文字数が25桁を超えた場合。

(2) 下記4. 4以外のキャラクタが含まれる場合、対象行のバーコード情報のみが表示されなくなります。

## 4. 3 CODE39の構成

## (1) キャラクタ構成

CODE39の各キャラクタは、5本のバー(黒バー)とそれに挟まれた4本の白バーから成り立ち、キャラクタ同士はキャラクタ間ギャップによって分離されます。本プログラムでは、黒バーと白バーの比率は以下の通りです。

※バーコードは28桁と31桁があり、取引される発注者様によって変化します。

バーコード	解像度	黒バー(細)	黒バー(太)	白バー(細)	白バー(太)	ギャップ
28桁	300dpi~600dpi	3	8	4	8	4
31桁	300dpi~600dpi	2	6	4	8	4

600dpi未満のプリンターでは、バーコードがきれいに表示されない可能性があります。

以下のプリンターでバーコード表示を検証済みです。

- Canon LBP-740,930 (600dpi以上出力が可能)
- Epson LP-8000,8300,8600 (600dpi以上出力が可能)

## (2) スタートストップキャラクタ(\*: 0x2A アスタリスク)

バーコードシンボルの先頭及び、末尾を識別する為に独自のスタート/ストップキャラクタが用いられます。

## 4. 4 表示可能キャラクタ

数字	“0”~“9”(10キャラクタ)	計 43 キャラクタ
英字	“A”~“Z”(26キャラクタ)	
特殊文字	“-”, “.”, “(SP)”, “\$”, “/”, “+”, “%”(7キャラクタ)	

4. 5 バーコード表示規格

1 段目バーコード			2 段目バーコード			3 段目バーコード		
先頭から順に	コード桁数	可読表示	先頭から順に	コード桁数	可読表示	先頭から順に	コード桁数	可読表示
スタート/ストップ記号	1	表示なし	スタート/ストップ記号	1	表示なし	スタート/ストップ記号	1	表示なし
識別子“3N”	2	(3N)表示	識別子“3N”	2	(3N)表示	識別子“3N”	2	(3N)表示
EIAJ 段数区分“3”	1	1	EIAJ 段数区分“4”	1	1	EIAJ 段数区分“5”	1	
納品キー番号	MAX 23	MAX 23	発注者品名コード	MAX 25	MAX 25	1 段目バーコード続き		
スペース記号	1	1	スペース記号	1	1	2 段目バーコード続き		
納入数量	MAX 9	MAX 9	入数	MAX 9	MAX 9	受注者用バーコード情報	MAX 23	
スペース記号	1	1	スペース記号	1	1	スタート/ストップ記号	1	表示なし
スタート/ストップ記号	1	表示なし	発注者用バーコード情報	MAX 23	MAX 23			
			スペース記号	1	1			
			スタート/ストップ記号	1	表示なし			
合計	最大表示可能桁数以内		合計	最大表示可能桁数以内		合計	最大表示可能桁数以内	

4. 6 バーコード表示パターン

条 件	Case1	Case2	Case3	Case4	Case5	Case6	Case7	Case8	Case9	Case10	Case11
Z1>=0	Y	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N	N	N
Z2>=0	Y	Y	Y	N	N	Y	Y	Y	N	N	N
Z3>=0	Y	N	N	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	N
(Z2+ Z3)>=0	—	Y	N	Y	N	—	—	—	—	—	—
(Z1+ Z3)>=0	—	—	—	—	—	Y	N	N	—	—	—
(Z1+ Z2+ Z3)>=0	—	—	—	—	—	—	Y	N	Y	N	—
処 理	(A)	(B)	不可	(C)	不可	(D)	(E)	不可	(F)	不可	不可

許容桁数 (LL) : 桁数 差

* 3N 3	納品キー番号	SP	納入数量	SP	*	L1	LL-L1=Z1
* 3N 4	発注者品名コード	SP	入り数	SP	*	L2	LL-L2=Z2
* 3N 5	発注者用バーコード情報	SP	受注者用バーコード情報	SP	*	L3	LL-L3=Z3

許容桁数：採用したバーコード密度による最大表示可能桁数から、スタート/ストップの2桁を引いた数。  
SP：スペース記号

処理 (A) 推奨パターン

* 3N 3	納品キー番号	SP	納入数量	SP	*
* 3N 4	発注者品名コード	SP	入り数	SP	*
* 3N 5	発注者用バーコード情報	SP	受注者用バーコード情報	SP	*

処理 (B) 3 段目溢れ

3 段目発注者用バーコード欄の先頭から Z 2 桁を 2 段目の後ろにつける。

* 3N 3	納品キー番号	SP	納入数量	SP	*	
* 3N 4	発注者品名コード	SP	入り数	SP	発注者用バーコード情報先頭	*
* 3N 5	発注者用バーコード情報続き	SP	受注者用バーコード情報	SP	*	

Dラベル 説明資料

処理 (C) 2 段目溢れ

2 段目の最後から前の | Z 2 | 桁を 3 段目の先頭に入れる。

*	3N	3	納品キー番号	SP	納入数量	SP	*
---	----	---	--------	----	------	----	---

*	3N	4	発注者品名コード	SP	入り数先頭	*
---	----	---	----------	----	-------	---

*	3N	5	入り数続き	SP	発注者用バーコード情報	SP	受注者用バーコード情報	*
---	----	---	-------	----	-------------	----	-------------	---

処理 (D) 1 段目溢れ

1 段目の最後から前の | Z 1 | 桁を 3 段目の先頭に入れる。

*	3N	3	納品キー番号	SP	納入数量先頭	*
---	----	---	--------	----	--------	---

*	3N	4	発注者品名コード	SP	入り数	SP	*
---	----	---	----------	----	-----	----	---

*	3N	5	納入数量続き	SP	発注者用バーコード情報	SP	受注者用バーコード情報	*
---	----	---	--------	----	-------------	----	-------------	---

処理 (E) 1 段目と 3 段目溢れ

3 段目発注者用バーコード情報の先頭から Z 2 桁を 2 段目の後ろにつける。その後の 3 段目に対し、1 段目の最後から前の | z 1 | 桁を 3 行目の先頭に入れる。

*	3N	3	納品キー番号	SP	納入数量先頭	*
---	----	---	--------	----	--------	---

*	3N	4	発注者品名コード	SP	入り数	SP	発注者用バーコード情報先頭	*
---	----	---	----------	----	-----	----	---------------	---

*	3N	5	納入数量続き	SP	発注者用バーコード情報	SP	受注者用バーコード情報	*
---	----	---	--------	----	-------------	----	-------------	---

処理 (F) 1 段目溢れと 2 段目溢れ

1 段目の最後から前の | Z 1 | 桁を 3 段目の先頭に入れる。その後に 2 段目の最後から前の | Z 2 | 桁を入れる。

*	3N	3	納品キー番号	SP	納入数量先頭	*
---	----	---	--------	----	--------	---

*	3N	4	発注者品名コード	SP	入り数先頭	*
---	----	---	----------	----	-------	---

*	3N	5	納入数量続き	SP	入り数続き	SP	発注者用バーコード情報	SP	受注者用バーコード情報	*
---	----	---	--------	----	-------	----	-------------	----	-------------	---